

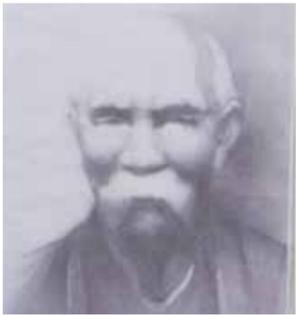
会報



2020年
紅葉号



コロナに負けるな
各支部奮闘中!!



糸洲安恒師



摩文仁賢和師



坂上隆祥師



坂上節明宗家

糸洲流空手道沿革

糸洲流空手道は「首里手」の大家である松村宗棍師（1798～1890）に源を発し、近世の拳聖と世人に仰がれている糸洲安恒師（1830～1915）を流祖としている。

糸洲安恒師は、これまで「唐手術」と言う護身術であった「手」を体育的に改良再編し、学校体育に取り入れ人格形成に主眼を置いて昇華させた。

また、多くの型を創作し現在最も普及している平安（ピンアン）の型は、糸洲安恒師が作られたものである。

糸洲安恒師の「型」を最も正しく学ばれた摩文仁賢和師（1889～1952）は「糸洲派二世」を継承する。摩文仁師は「那覇手」の東恩納寛量師にも師事し、後に両師の頭文字をとり「糸東流」を創始する。

摩文仁師は「糸洲派」を後世に伝承させるため1952年1月、高弟の坂上隆祥（1915～1993）に「糸洲派三世」を継承させる。

坂上隆祥師は、1940年3月「糸東流空手道坂上道場」を兵庫県川西市の自宅に開設する。1954年8月に上京し、東京都葛飾区に「日本玄武館空手道場」を開設する。

1955年6月、横浜市鶴見区に道場を移転し「全日本空手道糸洲会総本部道場」を開設。これを契機に会名を「全日本空手道糸洲会」とし、これより「糸洲会」と呼称する。

1969年4月、正式に流名を「糸洲流」に、会名を「日本空手道糸洲会」と命名。ロゴマークも制定する。

1976年5月、坂上隆祥著「空手道大鑑・平安編」を会員向けに出版。続いて1978年10月「空手道型大鑑」を出版する。この本が型教材のベストセラーとして愛好者に幅広く好評を得て、現在5版を重ね発売中である。その他「ヌンチャク・釵」など琉球古武道関係の書籍を出版する。

1979年4月、糸洲流空手道の連綿たる歴史と技法が評価され日本古武道協会に空手道界初の加入流派として承認される。

1994年4月、門下生一同の推戴を受け、坂上隆祥の嫡子節明が「糸洲流四世」を継承する。四世坂上節明は「型で始まり、型で終わる」と言われる糸洲安恒、摩文仁賢和、坂上隆祥の三代より伝承された「糸洲流型」を忠実に守り、当流の保存振興のため国内外の後進の指導育成に努めている。

2007年1月より、坂上節明監修指導のもとDVD「糸洲流空手道型大鑑」を2年半の歳月をかけて2009年8月に「全5巻」（49型収録・英語字幕付）が完成。糸洲流空手道の「型」規範として大きな遺産となるものと確信している。

また、空手道の世界的発展に伴い、当流も国際交流の充実を目標に2002年8月、糸洲流加盟16カ所国にて「糸洲流空手道国際連盟（IKIF）」を結成する。

2005年7月アメリカ・ロサンゼルス、2009年7月マレーシア・クアラルンプール、2013年8月日本・大阪、2017年8月中国上海において「糸洲流世界空手道選手権大会」を開催する。2021年デンマークでの開催の準備を進めている。現在20カ国余りが活動中であり、さらに世界に広がりを見せている。

2018年5月 文責／坂上節明

令和2年度 理事会・総会を開催

コロナウイルス感染症対策により、4月開催の令和2年度糸洲会理事会並びに総会が、延期され、さる9月27日（日）大阪府立門真スポーツセンター多目的ホールにて開催されました。

当日は、非接触式体温計による検温や消毒、健康チェック票の提出などの感染予防対策としての開催となりましたが、全国各地区より

33名の役員が出席し、平成31年度・令和元年度の事業報告及び会計報告、令和2年度の事業計画及び予算案の審議などが2時間にわたり行われました。

※総会の主な内容は下記の通りです。

1. 平成31年度・令和元年度の事業報告及び会計報告 原案通り承認
2. 令和2年度の事業計画及び予算案 原案通り承認
3. 役員改選（令和2年4月1日～令和4年3月1日）
理事長に八島和雄氏が就任
技術委員会委員長に藤田榮三氏が就任
師範会幹事長に日野正剛氏が就任
会報委員会は再任
4. その他



大阪府立門真スポーツセンター多目的ホールにて開催

「第54回糸洲会全国空手道選手権大会」
令和3年8月14日（土）15日（日）東京都日野市にて開催

「2021年糸洲流世界空手道選手権大会」
コロナウイルス対策のため1年間延期し、2022年8月にデンマークにて開催の予定。

「師範会研修会」令和2年12月5日（土）6日（日）静岡県浜松市「森の家」やまびこホールにて開催予定

延期されていた春季段位審査会、コロナ対策を取りながら実施

当初、4月26日に日本空手道会館にて予定されていた春季段位審査会は、コロナ感染により延期されていましたが、8月30日、糸洲会総本部道場にて実施されました。受審者の合否判定は申請書、筆記問題等に行うことになりました。

受審者と審査員（各支部長）は道場入室に際し検温を行い、順次着替えを終え、マスクをつけて、距離を取りながら集合しました。当初、会長から審査の方法等について、「コロナの収束は何時になるかまだ分かりませんが、ただ立ち止まっているだけでなく、しっかりと対策を取りながら、少しずつでも前に進むことも考えなければなりません。本日、

審査会を実施いたしますが、受審者の皆さんは各道場で厳しい環境の下に練習に励まれたことと思います。暑い日差しの中集まっていたいただきましたが、残念ながら、この場での実技の実施はどうしても密になってしまいました。そこで、この場での実技は行わず、ここに集合するまでのご努力と常時練習を見ていただいている各支部長のご意見を伺うことにより、合否を判断することにいたしました。コロナ対策についてはいろいろな考えがあると思いますが、「ご理解をお願いします」との挨拶がありました。

受審者は申請書等での合否判断について少し驚いた表情を見せましたが、緊張からも少し解れ、会長や審査員とともに集合写真にこやかに取り、審査会を終了しました。



坂上宗家・会長、審査員の先生方とともに（一瞬マスクを取って集合写真）



緊張の面持ちの受審者たち

会報いとし 2020年 紅葉号 CONTENTS

令和2年度 理事会・総会を開催	4
コロナに負けるな 各支部奮闘中!!	4
道場探訪レポート《北海道・東北地区編》	9
会員の声	12
トピック	15
糸洲会 令和2年度表彰者 一覧	17
コラム「道草」	18
小谷民昭先輩を偲んで 芦屋空手道協会 岡田新一	18
（公財）全日本空手道連盟 公認資格取得者	19
昇段審査合格者	19



発行者
日本空手道糸洲会総本部

〒230-0048
神奈川県横浜市鶴見区
本町通1-16-5
TEL 045-521-6318
FAX 045-503-2040
郵便振替 00950-5-37159
加入者 糸洲会機関誌
発行日 2012年10月1日

コロナに負けるな 各支部奮闘中!!

終息収まらない新型コロナウイルスにより、多数での集会や飲食などに自粛が求められるようになりましたが、徐々に自粛も緩和してきたため、各支部でもさまざまな対策や工夫を凝らして練習を再開するようになりました。これからの時代、私たちはどのようにして空手道と取り組んでいくべきなのか考えてみました。

コロナウイルス感染症への取り組み

場・教室で取り入れておられるさまざまな感染対策をご紹介します。

- 1、更衣室の使用は密になる場合が多いので着替えなどではできるだけ自宅で行う。
- 2、非接触式体温計を用意し、練習に来た時練習の半ば、練習終わりに検温を行い、37度以上の発熱のある場合は、帰宅させる。
- 3、マスクは熱中症の恐れがあるので練習生は着用を自由とするが、指導者は常にマスクまたはフェイスガードを着用する。
- 4、練習開始時、練習終了時の礼は、床に手を着けないように、立礼とする。座礼を行う場合は、床に手を着けず頭のみを下げる頭礼とする。
- 5、パートナーストレッチは行わず、個人でストレッチなどを行う際は、個人用のシートなどを用いて床に体が触れないようにする。
- 6、練習時は、できるだけ広く間隔を取り個人間の距離を保って練習を行う。練習生の多



糸洲会事務局長
柏木吉治

今年の初めからコロナウイルス感染症の話が聞こえ始め、国内でも感染者は増加の一途をたどっており、いまだに利用が再開されていない施設もあります。

コロナウイルスとの共存を余儀なくされている今、武道を途絶えさせないため、コロナウイルス感染症対策を取りながら空手道の練習をしていかなければなりません。

練習を再開されている各道場、空手道教室は全日本空手道連盟より示された、感染拡大防止ガイドラインに従って練習をされていることと思いますが、ガイドラインの他に各道

創意と工夫で

コロナ禍を乗り越える 各支部の技あり稽古風景

マスク着用、検温、ソーシャルディスタンス等々……。今まで考えられなかったさまざまなことが、稽古するための必須条件となってきました。また使用させて頂いている施設や諸々の事情などにも配慮しながらも、活動を持続させている技あり道場を、関東を中心に紹介します。

- 《神奈川県・子安支部》《神奈川県・日吉支部》《茨城県・利根支部》《東京都・中野支部》
- 《神奈川県・横須賀支部》《東京都・三鷹支部》《東京都・昌武館》

稽古再開について近況報告 《神奈川県・子安支部》

横浜市内の小学校体育館と中学校格技室を活動拠点としている子安支部では、3ステップを経ての稽古再開となりました。

【ステップ①7月中旬】密集を避け、公園にて早朝稽古スタート。



糸洲流バーチャル国際大会への撮影風景

【ステップ②7月下旬】子安支部ガイドライン策定。地区センターにて稽古再開に向けたトライアルを実施。

【ステップ③8月上旬】ようやくホームグランドとなる小学校体育館にて稽古再開（更衣室が使えない為、動きやすい服装およ

い道場は、練習時間を分けるなどして距離を保てる人数で練習を行う。

7、組手練習などの対面する練習は、マスクを着用して行う。

8、防具など練習用具の貸し借りは行わない。9、メンフォーを使用する場合は、口のところに空いている呼吸穴を不織布などでふさぎ、飛沫が飛ばないようにする。

10、手、指はアルコール系消毒剤を用いてこまめに消毒を行う（アルコールアレルギーのある人はアルコール消毒剤を使用しない）。裸足での練習をした場合は、足裏も消毒し家庭内にウイルスを持ち込まないようにする。

11、マスクやフェイスガードをしていない場合は、気合いなどの発声を行わない。

12、自宅を含め38度以上の発熱があった場合は、2週間程度練習への参加を控えてもらう。13、子どもたちは、休憩中に密になることが多いので注意喚起を行う。

14、練習時間は短くし、長時間に渡る練習は行わない。15、保護者の練習場所への入場もできる限り制限を行い、密にならないように注意をする。

発熱などの症状が出る前にも感染力があるコロナウイルスでは、これらの対策でも万全とはいえませんが、自分がすでに感染しているかも知れないとの意識を持って行動をすることが感染を拡大させないことへつながって行くものと考えます。

空手道場や教室から、クラスター感染が発生しないことを願ってやみません。

び体育館履きの使用を可能としています。

ステップ①～③の共通事項となりますが、稽古前後および休憩時間の手洗い・洗顔・うがいの励行。大人練習生による施設内全体の消毒作業。稽古メニューは1クールを15分以内とし、指導者はワイアレスマイク・ホイッスルを使用しながらの稽古進行とする等、新しいスタイルでの稽古再開となっています。

9月末時点、中学校格技室は未だ利用できない状況ですが、大人も子供も次のステップに向けて前向きに取り組んでいます。

【早朝稽古】

子安支部 浜池一嘉

待ちかねていた練習の再開で野外早朝稽古が始まりました。久しぶりに子安支部の皆様と共に練習で汗を流すことはこの上ない喜びです。体育館ではできない広々とした公園でのランニングや縄跳びは、子供たちから、「楽しい」という声が多く聞かれます。小学校体



小学校体育館にて稽古再開



早朝稽古の集合写真



手洗い・うがいもソーシャルディスタンス

育館での練習も再開され、念入りな感染対策を講じた新しい練習スタイルの元、これからも存分に空手を楽しんで参りたいと思います。

【空手を楽しめる幸せ】

子安支部 福留尚樹

4ヶ月にも及ぶ自粛でしたが、7月の野外稽古とトライアル稽古を経て8月2日体育館での稽古を再開することができました。

ガイドラインに沿った新しい稽古は、これまでの様に先生や仲間と満足に話をすることもできずお互いに距離を取った形ではありますが、それにも徐々に慣れてきて私達一般練習生も安心して稽古できています。

こんな未曾有の事態ではありますが、空手を楽しめる幸せを改めて感じる良い機会になりました。

(支部長 斎藤敏之)

守礼堂 東京支店
〒164-0001
東京都中野区中野 2-23-4 グリーンフォレスト1F
TEL (03)-5342-3051
FAX (03)-5342-3052
E-mail shureido@viola.ocn.ne.jp
※注文はこちら

TEL 0120-957-941
FAX 0120-957-942

至新館
JR 中野駅

極まる形、極まる技
スポンを立体的な新しい形の縫製にした為、足の動きがより自由になり、変幻自在の動きに対応できる。
NW-3、無縫

いつも快適な道衣
1. 優しく、柔らかなコットンの肌触り
2. 汗を早く吸い、両側に拡散する
3. 洗濯後、シワになりにくく、早く乾く
4. 軽いうえに、極みが少ない
NW-1～3、無縫

空手衣の美しさを追求
上着中の汗取り用布を特殊縫製する刺繍入り、汗取りの空手のまわりつきを解消し、空手衣の形をきれいに保つ。
NW-3、無縫

450gの軽さで技の高速化
(軽地) オリジナル生地4号単(175cm)のスポンで、450gの軽さを誇る。
無縫

守礼堂 本社
〒900-0012 沖縄県那覇市泊 1-1-6
TEL (098)-861-5621 FAX (098)-861-5525
フリーダイヤル TEL 0120-612341 FAX 0120-612342
E-mail shureido@orange.ocn.ne.jp

関西 守礼堂
〒538-0044 大阪府大阪市東区放出東3丁目21-34
TEL (06)-6953-8864 FAX (06)-6953-8863

守礼堂 九州
〒890-0048 鹿児島県鹿児島市西田 2-1-18
TEL・FAX (099)-801-5920
E-mail shureido@sir.tbj.jp

URL www.karatedo.co.jp/shureido

熱中症対策も併用しながら

当道場は8月までの約半年間、稽古ができませんでしたが、9月から稽古を再開することができました。

道場に入る前には体温チェックと手の消毒をし、稽古の際には指導員はフェイスシールドやマスクを付け、道場生は十分に間隔をとるようにし、コロナ対策を講じて稽古に励んでいます。

また、稽古場として使用させて頂いている



互いに十分な距離を取って練習

学校側の指導もあり、9月一杯はTシャツを着用し、熱中症対策も併せて気を付けています。

久しぶりの稽古なので、まずは体を動かし、基本に立ち戻るところから始めて、体がやっと空手の動きに慣れてきたところでは、これから本格的に型稽古と組手稽古を開始していきたいと思っています。

(鈴木憲)



Tシャツとマスクを着けて熱中症対策も

自主トレ表をつくって稽古をつなぎました

《茨城県・利根支部》

3月から1カ月程度と思っていた稽古場使用中止は結局6月中旬まで延び、少年部主体に作った自主トレ表は3枚になりました。

それでも皆、稽古再開が待ち遠しく、自宅の部屋や庭で頑張ったようで、再開時は思ったほど懸念なく、スムーズに稽古に取り組みました。

普段の全員稽古は日曜日1回ですが、自主トレを習慣づける好いきっかけになったのではないかと思っています。

(林 誠一)

自主トレーニング表

少人数で距離を取って練習しています

《東京都・中野支部》

2月下旬から練習を中止していましたが、6月中旬から週1回の練習を再開しています。

ただし、中野区は新宿区に隣接している感染者数の多い地域なので、秋以降の状況には細心の注意を払っています。

もともと少人数の会員しかいませんが、お互いに距離を取りながら、練習をしています。

(名古屋尚也)



各自が一日の課題を定めて距離を取って練習

ZOOMオンライン稽古と予防対策

《神奈川県・横須賀支部》

3月から6月までは、体育館の使用ができず活動を自粛しました。

自粛中は指導部の先生方のご協力でのZoom「津浜道場おうち空手」を行っていました。なかなか外出できない子どもたちの為に「オンライン空手でパワーを発揮できたら…」と小宮梨花子先生が発案してくれました。

自宅でも出来る楽しい練習メニューを、週ごとに先生方が企画してくださり、画面越しでも、皆いい汗かいているのが伝わりました。お陰様でたくさん子どもたちの元気な笑顔に会えました！



Zoomを活用したオンライン「津浜道場おうち空手」

7月からは、消毒、検温、換気、ソーシャルディスタンス等の感染予防対策を徹底しながら、体育館での活動を再開しました。

まだまだ心配な時期なので自由参加の為に、お休みの会員さんも多いですが、少しずつみんなの体力も戻ってきているようです。

相次ぐ大会の中止で残念な思いもありますが、今は、バーチャル国際大会と昇級試験を新たな目標に横須賀支部一同、精進していきます。

(長瀬裕季子)



マスク着用、ソーシャルディスタンス

クラス分けで人数を減らし、時には公園での稽古

《東京都・三鷹支部 翔空手道クラブ》

弊会も2月下旬より稽古を自粛、6月いっぱい休止していました。

翔空手道クラブは週3回の稽古日を設けております。

7月から施設の使用できる場所、また使用不可の曜日は大きな公園にて外での稽古を再開しました。

現在も施設使用ができない日が多いため、使用できる公民館を借りる日が多いのですが、狭いので1階と2階に分かれて白帯のみ1時間半、そのあとの1時間半は色帯から大人の会員のみで1階2階に分かれて稽古をし、計4クラスになります。

広い体育館の日には、白帯を1時間半、それ以上を1時間半で分け計2クラス、人数を少なくするように努めています。

(北岡恒久)



施設が使用できない時は公園で



子どもクラス。マスク着用



おとなクラス。ソーシャルディスタンス

オンラインで見学も コロナ禍中で会員増加!?

《東京都・昌武館》

会員との連絡方法のひとつとして、以前からLINEトーク等のSNSを活用しておりましたが、コロナ禍中、2020年4月からZoom、LINE Liveなどを活用したりリモート稽古を週1回、6月からは施設使用が可能になり週2回のWEB配信を実施しています。

オンライン稽古は、遠方に転勤・転職した会員や稽古になかなか参加できない社会人・受験生等の会員との絆となり、さらには稽古に來ている会員への信頼にもなりました。

三密を避けた稽古見学もオンライン上で可能となったことで、特に少年部の父兄に対する安心感も増したと思います。

WEB配信をきっかけに昇級・昇段を目指すOBの復帰もありました。

SNSを活用した会員への連絡や活動報告、地元の新聞へ会員募集の掲載も実施してきました。

その結果、コロナ禍にあっても会員の増加に繋がりました。かつてのワイワイ活気のある道場が戻って来ているように感じています。

コロナ禍があけましたら、試合や合宿等いろいろな行事で他支部の方々と交流できる日を心待ちにいたしております。

(大貫光伸)



ステージに画面を映し出し、オンラインを活用した稽古

コロナに負けるな 鴨池スポーツ少年団演武会

令和2年8月28日(金) 鴨池小学校体育館

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、令和2年度は「燃ゆる感動がごしま国体」や多くの大会、行事が中止になりましたが、8月28日(金)、鴨池空手道スポーツ少年団の演武会が開催されました。

団員・保護者のモチベーション低下、やる気と目標を失うなどしていましたが、保護者の発表会の企画により、子供たちも目標に向かってここ数週間、一生懸命がんばってきました。

発表会は団員全員による基本(突き、蹴り)、

平安二段の形を披露。そのあと「1・2年」「3・4年」「5・6年」の団体型を披露しました。

団員の皆さんは「みんなと一緒に一生懸命演武し、いつもより気合が入りました。お父さん、お母さんに演武を見てもらいたいと嬉しかったです」と話していました。

また、新入団員の丸山杏成君(4歳)も最後まで型を間違えずやり遂げとても嬉しそうでした。

身内の大会ではありませんでしたが、鹿児島市スポーツ振興協会(下畝誠、田實瑞希)、鴨池小学校福岡留昭人校長先生も激励と応援に駆けつけ感激されていました。振興協会ではいち早くフェイスブックに掲載し保護者も団員も大喜びでした。

コロナウイルスに負けない団員の演武会を開催していただいた保護者に心から感謝します。

(九州地区会報委員 井出俊郎)



全員で記念写真



気迫の回し蹴り



形平安二段の演武

道場探訪レポート

《北海道・東北地区編》



報告
東北地区編集委員
中村博之

北海道支部 常明館

- ◎館長 酒井あさみ先生
- ◎指導員 益塚幸恵先生
- ◎アドバイザー 栗城憲康先生

【支部紹介】

父の道場名を継いで6年前にこの地に道場を設立しました。空手を好きになって欲しいの一心で初心を常に忘れず、常に明るい道場です。

【先生の想い】



空手が好きになれば自ずといろんな力がついてくると思います。自分自身に厳しくしたい子や日本一になりたい子。それぞれ想いに寄り添って時には厳しく時には楽しく練習に励んでいます。

【これからの目標】

これからも世界に名を知られる道場を目指して行きたいです!!

【先生はこんな人! (生徒の声)】

いつも楽しく面白く教えてくれます! 目標はお爺ちゃんやママみたいな強い先生になりたい!(りうと君・小学2年生)

ときに厳しく、優しく、楽しく教えてくれます! 目標はお姉ちゃんみたいな選手!(れん君・小学3年生)

番外編

親子三代がんばってます!(栗城先生)

【取材者から】

面白く楽しく指導する酒井館長を軸とし



宮城県・仙台市高森支部

- ◎支部代表 森三保子先生
- ◎指導員 荒司先生 柳澤由美先生

【支部紹介】

今年で10年目の支部です。週に一回しか練習の時間は取れませんが、みんな仲良く楽しく元気に練習しています!



【先生の想い】

小学校を卒業したら終わりではなく、中学生以上になっても空手を長く続けてもらいたい。

【これからの目標】

メンバーをもっと増やしていきたいです!

【先生はこんな人! (生徒の声)】

荒先生はいつも優しく面白くて話しがしやすいので教えて欲しいときにすぐ教えていただけます!(森 佳乃子ちゃん・小学5年生 万由子ちゃん・中学2年生)

福島県・荒道場福島中央支部

- ◎代表 本田由美先生
- ◎支部長 本田優先生
- ◎指導員 本田雅也先生 本田昂也先生
- ◎アドバイザー 三瓶松太郎先生 荒司先生 柳澤由美先生
- ◎サポーター 全ての保護者の皆さん

【支部紹介】

福島中央支部は指導者も充実し、保護者の協力のおかげで選手のレベルアップが急速に進んでいる支部です。(荒先生)

【先生の想い】

空手を始めたからには賞を取ったり精神的にも成長してほしい。

【これからの目標】

上手になりたい、強くなりたいという気持ちをしっかり持って楽しく元気に技術と心身共に成長してほしい。

【先生はこんな人! (生徒の声)】

4歳から初めて5年経ちました。全少に向けて日々練習しています。優しく、的確に教えてもらえます。ありがとうございます。(キャプテン 橋本遥河・小学4年)

〔番外編〕
支部OGの八巻さんが来てくれました。現在国立大学入試に向けて頑張っています！

八巻さんからひとこと「後輩がいっぱい増えて嬉しいです！これからも頑張ってください！」

〔取材者から〕
指導者と保護者が連絡を密に取り合い強力に協力的な組織になっています。子どもたちもメキメキと上達しています。これからの活躍、楽しみにしています。突然の取材へのご協力、ありがとうございます。



福島県荒道場相馬東支部

◎支部長・斎藤一央先生
◎指導員・阿部良一先生 米澤志寿子先生

〔支部紹介〕
今年で6年目になります。基本を中心に組手に力を入れています。

〔先生の想い〕
気持ち強くするため、練習も真剣に取り組んで欲しい。あいさつがしっかりと出来る人間になって欲しい。

〔これからの目標〕
気持ちを強く持つて欲しい。ひとつでも上の大会に選手を連れて行きたい。子どもたち一人ひとりに目標を持たせてあげたい。

〔先生はこんな人！(生徒の声)〕
先生はこんな人！(生徒の声)



いますが、子どもたちの人生の『ワンピース』になれるように、指導させて頂きます。(技術指導員 石戸谷先生・常明館OB)

福島県荒道場相馬支部

◎支部長・新開崇先生

〔支部紹介〕
先代の支部長から引き継いで鍛えよう心とからだをモットーに活動しています。



熱血です！(保護者より)
キツすぎて笑顔が無くなる時もあるけれど、そんな時は一回休んで気持ち切り替えて頑張ります。いつもありがとうございます。(キャプテン 米澤舞・小学6年生)

〔取材者から〕
荒道場の組手技術を牽引していると言ってしまうのではない相馬東支部です。暑くても弱音を吐かない子供達。心身共に研鑽されている支部です。ご活躍、楽しみにしています。突然の取材へのご協力、ありがとうございます。

福島県・荒道場南相馬支部

◎支部長・中村博之先生
◎代表指導員・尾上佳宏先生
◎技術指導員・石戸谷政伸先生

〔支部紹介〕
東日本大震災以降から始まった新しい支部です。今年で8年目になりました。鍛えよう心とからだをモットーに明るく楽しく元氣良く、遊びの中に空手の技術を取り入れて気がついたら形や組手が上達しているような練習メニューを試行錯誤しながら日々頑張っています。

〔先生の想い〕
道場訓を大事にし、試合に勝つ事だけを考えるのでは無く楽しみながら長く空手を続けて欲しい。負けなければ良いんだよ、自分の心に負けないで言い続けてます。

〔これからの目標〕
残して欲しい。(佐々木先生)
先生はこんな人！(生徒の声)
荒先生はいつも優しくして面白い。ニコニコしながら厳しい指導をしてくださいます。(キャプテン 目黒粟穂・小学5年)

〔取材者から〕
私自身も育てていただいた道場、福島支部本部道場です。年齢の幅広い層で稽古に臨んでいます。これからもご活躍、楽しみにしています。突然の取材へのご協力、ありがとうございました。



新型コロナ関連により、練習場所と時間が制限されています。まずは1日も早い終息を願って、終息したらみんなで楽しみながら空手道を歩いていきたいです。

〔先生はこんな人！(生徒の声)〕
意味や中身をわかりやすく楽しく教えてくれます。(キャプテン 山崎龍汰・小学6年生)

〔番外編〕
空手道を通じての《縁》で南相馬支部に来て2年が経過しました。身体も大きく、怖そうな顔をしている(?)頼りない私ではござ



新しい領域へ
空手衣の
山 雅
〒574-0046 大阪府大東市赤井1-7-4 (JR学研都市線「住道駅」徒歩3分)
TEL : 072-870-3677 FAX : 072-870-3678
<http://www.yamaga-karategi.com>

これから長く続けたい



芦屋空手道協会 中学2年 川脇 凜樹

僕が空手を始めたのは小学校1年生の時なので、今年で8年目になります。最初はこんなに続くとは思っていませんでした。

でも試合に出て、自分の型が認められて勝ち進んだり、組手で自分の技に旗が上がったりするのが嬉しくて頑張り、気が付いたら中学生になっていました。

その間に一緒に切磋琢磨できる仲間にも出会い、団体戦に出場するために時間を合わせて練習しています。中学での部活や勉強と空手の両立を頑張り、これからも長く空手を続けていきたいと思えます。

団体型への挑戦



芦屋空手道協会 中学2年 端山 太朗

僕は今、団体型の練習をがんばっています。新型コロナウィルスの影響で今年出るつもりもなくなりました。2017年10月入会、約2年半が経過しました。

週に2〜3回の稽古に参加しています。現在5級です。急がず、少しずつ上達できればと思っています。遅まきながら思い切ったはじめて良かったと思っています。

練習はほとんど小学生・中学生で大人は数人程度です。伸び盛りの子どもたちと一緒に動くのは身体的にはきついです。練習で流す汗は何ものにも代えがたい爽快感があります。

また、手足を使った突き・蹴りなど合理的な身体の動きは体幹が鍛えられ、移動稽古では動きながらのバランス感覚が養われていく感じがします。

空手をはじめると前は高脂血症の薬を飲んでいたので、医者から薬を飲まなくて良いと言われました。

若い時にスポーツをしても生涯続けるのは難しいですが、何事も続けなければ意味がないと思っています。

組手は体力的に無理ですが、型中心に続けていきたいと思っています。

「石の上にも三年」「十年一剣を磨く」といいますが、とりあえず3年、10年後の2027年を目指したい。

向けてさらに磨いていきたいです。こんな大変な状況でも練習できているのは先生方のおかげです。なので来年の団体型は必ず優勝したいです。そのために1回1回の練習を大事にしていきたいです。



鴨池スポーツ少年団 小学6年 新原 勇希

父のために

僕は母のすすめで小学校1年の時に、鴨池空手道スポーツ少年団に入団しました。試合に出ると他校の友達ができ、とても楽しいです。試合の後は勝ったり負けたりするたびに、こうすれば良かったと反省しています。

糸洲流については最初知りませんでした。小学4年生の夏休みに自由研究をし、インターネットや本で調べ井出師範にも教えてもらいました。

糸洲流は、日本全国、世界20カ国以上あるすごい流派だと分かりました。僕は、師範から「礼に始まり、礼に終わる」と教えてもらい、空手は型や組手だけでなく、あいさつや礼儀なども大切に行っています。

今年6年生になりキャプテンになりました。皆をまとめて礼儀や基本をしっかりとして学び上達できるように、自分でも目標を持ち努力

全国大会に出たい



拳志館ケゴヤ支部 小学5年 堀川 葵

わたしは、6歳の時に空手を習い始めました。初めは、負けてばかりだったけど、だんだん賞に入れるようになりました。でも、全国大会に出たことがないので、県の大会で、1位か2位になって出たいです。



拳志館ケゴヤ支部 小学6年 加登山 央輔

空手をはじめて

ぼくは、年長から空手を習い始めました。習い始めた理由は、お兄ちゃんが習っていて、ぼくもやってみようと思ったからです。実際にやってみると難しく思うようになり、悔しくて涙が出ることもありましたが、今では多くの型ができるようになって楽しいです。

8月28日(金)は保護者の参加のもと鴨池だけの空手の演武会でした。7月に亡くなった父が見ているつもりで、心を込めて一生懸命演武をしました。みんなで心を一つにして、気合が入りとても満足しました。

練習が

楽しくなるように



創心館 豊能支部 中学1年 岡本 一輝

僕は空手を始めて7年になります。僕はこの7年間大事にしてきたことがたくさんあります。

その中でも一番大事に心がけていることは、「自分の練習が楽しくなるようにする」ということです。なぜなら空手の練習はとてもしんどく、嫌になることもあるからです。でも練習の中で何かひとつ好きな練習を見つけたら練習が楽しくなると、僕は思っています。

僕の好きな練習は「型」の練習です。新しい型を覚えて、それが完成に近づいてゆく感覚がたまらなく気持ち良くて好きです。組手の練習も好きですが、突かれると痛いのであまり好きではありません。僕はこれからも自分の好きな「型」を楽しんで練習しながら苦手を組手の練習も一生懸命がんばっていきます。

試合のときはドキドキしますが、大勢の前で型をすることで自信が持てるようになってきました。また、審査を受けて級や帯の色が変わるととても嬉しく、頑張った良かったと思います。これからも空手を続けていきたいです。

家族で精進



横須賀支部

長瀬 純一

中学1年 長瀬 大牙人
小学2年 長瀬 波靖人
小学2年 長瀬 大和

空手を子ども三人と楽しんでいる、44歳の男です。ここ数年、歳甲斐もなく組手の試合に参加させて頂いているのですが、鶴見区の大会は44歳でも否応なく高校生以上の一般の部へのエントリーとなるのです。歳の差25歳くらい離れた高校生

空手を習ってから



創心館 豊能支部 中学2年 滝瀬 亜依奈

私は4歳のとき兄に影響で空手を習いました。初めは嫌な気持ちの方が多かったですが、でも先生方や先輩方のやさしい指導のおかげでどんどん空手を好きになっていきました。

でもいざ試合に出ると全然勝てない現実、逃げてばかりでした。ただ道場に行くたび懸命にがんばっている仲間、そして兄の存在に何度も支えられました。

今は中学生で勉強と空手の両立が難しく、練習にいく量も減りましたが、日々の練習時間を大切に、これからもがんばっていきます。

空手をはじめよう!



創心館 豊能支部 八田 勇

定年後、身体を鍛えるために何かスポーツをと思い、以前から興味があった武道系サークルを近隣で探しました。

とも手合わせすることになり、若い動きに翻弄されることになるのですが、これが、次は勝つてやろうと言いたい思いが芽生えるきっかけとなり、とてもいい刺激になっている次第です。あと数年すれば自分の子供達も高校生になるので、鶴見の大会で対戦できた時には、恥ずかしくない試合ができるよう日々練習に励みたいと思います。

僕は3歳の時に空手を始めました。始めた頃は、何もできない幼児でした。段々大きくなり、5歳の時には初めて市民大会で賞を取りました。5年生では糸洲会東日本少年少女大会で組手の部で優勝しました。6年生になり最後の神奈川県大会で、やっとな賞を取りました。練習した甲斐がありました。これからも先生方に習ったことを稽古に生かし、中学生になっても頑張ります。

僕は今年の東日本大会で初めて1位をとりました。

僕は組手の方が好きです。組手の好きなところは、形は一度しかできないけど、組手は何回もチャレンジできるからです。父さんみたいに強くなりたい。

ぼくは6歳にやり始めました。いとす大会ではじめて3位をとってうれしかったです。

おとうさんおかあさん、おにいちゃんたちに空手をおしえてもらいました。これからもがんばります。

会員の声

空手を始めて



拳志館ケゴヤ支部
中学2年
河上琥珀

僕は、小学3年生から空手を始めました。初めは、蝶々結びもできず、道着や防具を着けるのも時間が掛かったり、体もかたくうまく出来ない事もあり、大変でした。そんな僕でも何とか茶帯になれました。黒帯には、まだまだだけど頑張つて黒帯になれるように練習に励みます。

黒帯取ったで



体誠塾本部
小学6年
西田愁哉

僕は幼稚園の年中から空手を習い始めました。小学校を卒業（現在小学校6年生）するまでに黒帯になることを目標に、昨年から週4日の稽古と居残り稽古をたくさんがんばりました。少年初段の審査に合格して本当にうれしかったです。

これからも型も組手もたくさん練習して試合でもいい結果を残したいです。

これから始まる



体誠塾本部
中学1年
藤林陸仁

誰もがそうだと思いますが、僕は黒帯になるのを目標としていました。ですが、それだけでは終われません。黒帯になってからは、目標は二段・三段へと上がっていきます。僕が3年間かけてきた努力は、無駄ではありませんでした。

そして、これから僕の空手が始まります。黒帯になってから、僕の空手が始まります。試合で優勝したり、いろいろな目標をクリアして、みんなから信用される、何でもできる黒帯になるのが「目標」ではなく「夢」です。そんなに都合の良いことが現実になるか分かりません。

ですが、僕が努力して黒帯になれたように、その倍以上の努力をすれば「夢」は次第に「目標」へと変わり、やがてその夢が実行できるかもしれません。それが僕の理想です。そして、黒帯になつたいま、僕の新しい空手の世界が始まります。理想の僕になれるように、全力で取り組みます！

型講習会に

参加してみて



拳志館ケゴヤ支部
中学2年
西山晴華

私は今回受けた講習の中で、いくつもの大切なことを学びました。

その中でも、抜砦大の型の講習で話を聞いた

ていた時、指導の先生が言っていた「型は下半身が重要」という言葉がとても印象に残っています。

下半身をしっかりと立たないと姿勢も安定しないし、形（かたち）も崩れたりする。スピードやパワーも大切だけれども、それらは下半身をしっかりと立たないと意味がないのでまずは、形（かたち）からしっかりと、スピードやパワーは、その後すればいいと、また、改めて学びました。

私はこの言葉を聞いて、自分が型をするときは、まず初めに一つ一つの突きや蹴り、払いの立ち方を自分の頭の中で、しっかりと意識してする様にしたいと思います。



型講習会全体



マスク姿で参加する西山晴華さん



抜砦大の講習

体誠塾 大阪地区、昇級昇段審査会を開催

令和2年8月30日（日） 門真市民プラザ体育館剣道場

去る8月30日（日）、門真市民プラザ体育館剣道場において体誠塾大阪地区の7支部合同で審査会を行いました。

コロナウイルス感染防止対策により、今年3月から5月までの3ヶ月間練習を中止せざるをえない状況になり、6月からは利用できる施設をお借りしての合同練習、7月からは各支部の施設に戻って練習再開となつていたため、審査会も昨年12月以来、9ヶ月ぶりの開催となりました。

審査会もいままでも通りとはいかず、コロナウイルス感染防止対策のため受審者を時間帯分けして、会場入り口において審査員・受審



コロナ観戦防止対策をしっかり行つての審査会

（体誠塾師範・柏木吉治）

荒道場 山形蔵王登山を行う

令和2年9月20日（日） 山形・蔵王スキー場

糸洲会荒道場では令和2年9月20日、宮城・福島各支部より多くの親子が参加し、山形にある蔵王スキー場を登りました。

当日は、暑くなく寒くなく、秋空のもと天候にも恵まれ、コロナ禍による日頃の運動不足には、大変良い山登りとなりました。

下山の途中からはスーパースライダーにも乗ることができ、とても楽しい親子登山になりました。

（報告者 荒司）



天候にも恵まれた登山



スーパースライダー

荒道場 福島・宮城の会員で栗拾いを行う

令和2年9月27日（日） 宮城県亘理町

荒道場では年間行事の一つとして、令和2年9月27日（日）、各支部会員の親睦を兼ねて、



栗拾い

宮城県亘理町で栗拾いを開催致しました。

前日まで台風の影響で小雨が降っていましたが、当日は天候にも恵まれ、また、栗が落ち始める時期だったので、栗の木からイガごと落とすのもとても楽しい親子栗拾いとなりました（持ち主の好意で無料です）。

最後に広い敷地を管理している方からたくさん野菜を頂き、楽しい栗拾いになりました。また来年も行う約束をして解散となりました。

（荒道場 荒司）

芦屋空手道協会合同練習会

令和2年8月30日(日) 芦屋市立体育館、青少年センター競技場

令和2年8月30日(日) 合同練習で型試合を行いました。コロナ禍での練習のため、朝の検温等で体調を見ていただきました。予定はトーナメント戦、次に練習、最後に紅白戦を行いました。

試合待機中はマスクをし、はずして試合に挑み、コートから出るとすぐにマスクをつける事を徹底しました。

練習は、色帯は主に個人練習を中心とし、白帯はまとまった練習となりました。いつもは他の場所で練習をしている子どもたちが、本部の師範や先生からの指導を受けることもでき、とても有意義な時間となりました。

次は、練習の成果発表を兼ねた紅白戦。皆、最後の型を丁寧に打っていました。



参加者たち



めりはりつけたマスクの着脱



丁寧な型の演武

終了後、皆そろって写真を撮りました。師範、先生方、そして保護者の方、たくさんの方々にご尽力いただき、すばらしい体験をした1日となりました。

(芦屋空手道協会 片山英子)

【大会成績結果】

- ◎型・無級〜7級(幼、小、中学、一般)
 - 1位・北川いち花 2位・宮脇寛子 3位・河原駿 北川碧一
- ◎型・6級〜3級(小、中学、一般)
 - 1位・岩本百夏 2位・山口世絆 3位・平松和三浦大周
- ◎型・2級〜初段(小、中学、一般)
 - 1位・澤田勇太 2位・田淵瑞人 3位・出口凌成 池田綺七



今大会の団体組手レギュラー登録選手

芦屋空手道協会 審査会

令和2年7月26日(日) 芦屋市立体育館青少年センター

令和2年7月26日(日)、芦屋市立体育館青少年センターにて芦屋空手道協会昇級、昇段審査会を開催いたしました。

活動再開後、初の審査会となりますが、朝日ヶ丘道場、宮川道場、精道道場は活動再開が遅くなったため、受審者の中には十分な練習ができない状態で臨まざるを得ない生徒もいましたが、皆、気迫十分な、いい動きをし



気迫十分な型演武

やり場のない気持ちに区切りをつけるため、今大会を目標に努力してきた。男女優勝で締めくくった瓊浦高の東晋吾監督は「精いっぱい悔いなくやれている姿を見られた。よくやってくれた!」と教え子たちの成長をたたえた。

6月の県高総体中止が決まった後「必ず代替となる試合をやるから、後輩たちにつないでいてほしい」と伝えた。この言葉を胸に、練習を継続。「7月26日」を集大成と決めて技を磨いてきた。

瓊浦拳士たちは、「この仲間と戦えて嬉しかった」と声を弾ませた。後輩たちは既に次に向かつて猛稽古に励んでいる。

(九州地区会報委員 井出俊郎)

ていました。

尚、今回の審査では、スポーツ庁及び、日本空手道連盟のガイドラインに従い、密を避けるため受審者を2部に分け、組手審査は行わず、発声を伴う気合を禁止した状態で行いました。

(芦屋空手道協会 岸本延幸)

愛媛県本部、恒例となった「日曜稽古」

令和2年7月18日(土) 愛媛県本部

令和2年7月18日(土)、愛媛県本部に於いて恒例となった「日曜稽古」を、参加者9名で開催しました。

7月は19日が日曜日でしたが、行事が重なったため土曜日に変更しての開催となりました。

本年の会報新春号でも掲載させていただきましたが、これまで不定期で開催していた日曜稽古は、本年1月より第3日曜日に定期開催することになり、護身と健康を目的とした生涯空手ともいえるべきエイジフレンドリーを意識した空手への転換を模索することとなりました。

当日のメニューは、兼ねてより愛媛県本部で考案した「約束組手」と投げ技を主体とした「正転組手」の完成度を上げるために、反復練習による細かい技法の修得と洗練された演武(カッコイイ演武)を目標とした稽古になりました。

特に投げ技では流れるような動きから相手の重心を奪う、利用する等の高度なテクニックが必要となるため修得には根気と努力が必要です。

仮想の相手ではなく実際の敵の攻撃にいかに対処するか、参加者はそれぞれの思いを胸に真剣に稽古に取り組んでいました。

この日曜稽古はこれからも継続して実施していきたいと思っておりますので、また会報に掲載したいと思います。

(愛媛本部・山内正克)



令和2年7月18日(土)、参加者9名で開催された「日曜稽古」

相手の重心を奪う、利用する等の高度な技術が必要となる

令和2年度長崎県高校空手道『代替大会』

令和2年7月26日(日) 諫早市小野体育館

長崎県高校空手道「代替大会」は、7月26日(日)長崎県諫早市小野体育館で開催された。

石江道場・石江昌史道場長の母校であり、現在、愛弟子で石江道場愛野支部・平野天斗選手(瓊浦高校2年)も所属している瓊浦高校が男女団体組手優勝を果たし、堂々の2冠を達成した。

長崎県空手道連盟、長崎県高体連、長崎県教委主催で行われ、コロナ禍で中止となった県高総体の代替大会で、男女各校が参加した。握手やハイタッチはせずに、応援は拍手のみなどの感染症防止策を施しながら、トーナメント戦で競い合った。

日本空手道糸洲会令和2年度表彰者一覧

- 【栄賞賞(最優秀選手)】
 - 浅川信二(北神館)
- 【殊勲賞(優秀選手)】
 - 大島虎太郎(拳志館熊野) 大島勇次郎(拳志館熊野)
- 【健闘賞A(最優秀選手) 個人】
 - 目黒莉明菜(福島支部) 高橋美結(新誠館桜井) 西口恵生(新誠館桜井) 戸村智哉(新誠館桜井) 栗林希実(新誠館桜井) 山口泉(新誠館桜井) 西山莉愛(新誠館桜井) 西田舞花(体誠塾朝倉) 山本茉歩(拳志館夢が丘) 中谷安那(拳志館昭和) 坂本瑞季(拳志館昭和) 栗原怜之(拳志館熊野) 小林功宜(拳志館熊野) 佐々木茉梨(拳志館熊野) 小谷晟矢(拳志館熊野) 尾川悠(拳志館熊野) 江崎由空(拳志館八本松) 宮本泰志(拳志館八本松) 辻奈央(拳志館八本松) 福原要汰(拳志館八本松)
- 【健闘賞A(最優秀選手) 団体】
 - 大崎空手会(木尾夏萌・隈本優羽奈・小野かなつ)
- 【健闘賞B(優秀選手) 個人】
 - 三瓶賢信(福島支部) 石戸谷海音(福島支部) 山本大翔(福島支部) 菅藤琥珀(福島支部) 中村玲音(福島支部) 橋本遥河(福島支部) 米澤舞(福島支部) 佐藤晴陽(福島支部) 北村七海(吹田青少年) 田中優未(新誠館桜井) 高島快斗(新誠館桜井) 西本杏(新誠館桜井) 西本真琴(新誠館桜井) 松本眺太郎(新誠館桜井)
- 【健闘賞B(優秀選手) 団体】
 - 中谷優吾・宮之首壮浩
 - ◎拳志館昭和(安達喜羅・山重拓真・坂本滉武)
 - ◎拳志館昭和(西村真緒・佐々木なずな・芳家凛咲)
 - ◎拳志キッズ(座賀白恵太・豊島瑠晟・三塩夢太)
 - ◎大崎空手会(木尾夏萌・隈本優羽奈・草原呼幸)
- 【健闘賞B(優秀選手) 個人】
 - 桜井 西山姫世華(新誠館桜井) 梅本彩色(新誠館桜井) 梅本哲汰(新誠館桜井) 米田貴史(新誠館桜井) 西村剛(新誠館桜井) 田中仁衣菜(新誠館桜井) 田中蓮士(新誠館桜井) 佃平(新誠館桜井) 丸井柚奈(新誠館桜井) 尾上大和(新誠館桜井) 丸谷将輝(新誠館桜井) 村島悠梧(新誠館桜井) 清水健己(新誠館桜井) 井 森田隆誠(新誠館桜井) 長渡美枝(拳志館夢が丘) 尾濱風歌(拳志館夢が丘) 長渡蒼士郎(拳志館夢が丘) 濱下凱慎(拳志館夢が丘) 安井楽斗(拳志館昭和) 院去二実(拳志館昭和) 尾加風香(拳志館昭和) 果瀬萌夏(拳志館昭和) 藤村紀芹(拳志館昭和) 木下真歩(拳志館昭和) 山重拓真(拳志館昭和) 坂本滉武(拳志館昭和) 岡田真央(拳志館昭和) 松浦心音(拳志館熊野) 佐々木絵梨(拳志館熊野) 金本凌治(拳志館熊野) 佐々木和統(拳志館熊野) 宮本竜真(拳志館八本松) 福原陽向(拳志館八本松) 宮本琴葉(拳志館八本松) 大西悠莉(拳志館八本松) 國料和奏(鹿児島大崎支部) 木尾優仁(鹿児島大崎支部)

小谷民昭先輩を偲んで



芦屋空手道協会 故小谷民昭副会長

糸洲会理事、芦屋空手道協会副会長の小谷民昭氏が病により9月7日、満76年の生涯を閉じられました。 コロナ禍のため療養中にお見舞いすることも、葬儀にお伺いすることもできませんでした。 そのためひと月近くたった今でも亡くなられたという実感がなく、ひよっこりと道着を抱えて道場へ来られるような気がしてなりません。

芦屋空手道協会 岡田新一

小谷先輩の空手への取り組みは厳しく、技への解釈にも徹底したものを持っておられ、中途半端な考えには厳しいものがありました。 時には頼の一つも張られるのではと思うこともありました。 そんな厳しい小谷先輩でしたが、昨秋の芦屋ルナホールにおいての芦屋市教育委員会主催市民ステージの大演武会では、総合プロデューサーとしてプログラムを組み出演者、演目の細かい部分にも演出していただき、2時間に及ぶ演武会を成功に導かれました。先輩の最後の大事な仕事だったなあ、と思いついています。

【公財】全日本空手道連盟 公認資格取得者】2019年度

- 【公認段位】
 - ◎六段 芥川佳子（中国・八本松龍王）
 - ◎五段 羽田正行（中国・横路広） 阿部健太（中国・船越） 志賀三恵（関西・泉南支部）
- 【公認組手審判】
 - ◎全国 坂本昌浩（関東・日野支部）
- 【公認形審判】
 - ◎都道府県 飯森恵（関西・芦屋空手道協会） 福島和諭己（中国・二河郷原） 南邦男（関東・北神館）
 - ◎都道府県 北庄司輝一（関西・泉南支部）
 - ◎公認審査資格3級 坂本昌浩（関東・日野支部）

昇段審査合格者一覧

- （令和2年4月21日～9月30日まで）
- 少年部
 - 【初段】 木尾夏萌、桑畑和輝、木尾優仁、桑畑智貴、鶴野勝也、宇根大翔、川本明日香、水原稜弥、黒田海斗、福原要汰、梶山幹太、小林健伸、山根亘稀、西村真緒、藤井南帆、木原隆成、木原芳成、西山晴華、中垣内陸、益本実菜、上柳未由、藤澤颯士、原菜人、北村謙成、岩佐瑛斗、田中秀湖、河原ゆりん、本橋蘭、廣瀬実優、栗林希実、山本雄翔、西村剛、米田操生、西本杏、梅本彩芭、西山莉愛、山口陽大、中平怜男、松本歩睦、野口蒼輔、久保田大喜、沖本優稀、折笠藍里、近本彩、堀結葉、鈴木昊、山口瑛士、野村瑠憂、矢部桃花、榎山大和、山本琉輝、高橋大雅、西田秋哉、藤林陸仁、打出侑聖、前田和希、吉村侑莉、新田龍生、山下健太、大山晶永、藤原苺果、檜田海心、宮下菜穂、野口優斗、岩崎琉希、吹田桜大、土谷一真、高橋一太、大峠数馬、久後優希、山口夢叶、竹元陽菜、藤原謙新、田淵瑛士、田淵端人
 - 一般
 - 【初段】 國料和奏、土井博葵、小原結理葵、長渡蒼士郎、大越彩都、品末朱音、荒谷和磨、安達梨登、藤村紀芹、座賀白萌夏、佐々木和統、金本凌治、河村倫輝、角本晏風、谷本真菜実、本田雅也、本田昂也、本田優、シヤカロフ・エマニエル、渡邊光典、加登山歩太、三浦隼陽斗、荒木穂濱利明、日野勝俊、中岡泰希、實透晴葉
 - 【二段】 大島勇次郎、高木開、森彩華、藤田州、堀哲也、黒瀬主将、若月達也、米本海人、川上紘
 - 【参段】 本條亮一、小泉穂貴、井之上仁
 - 【四段】 内田晴登
 - 【五段】 山本正彦、篠原亮太
 - 【六段位】 長瀬裕季子、岸本延幸、田中秀幸、當摩勝彦、来女木貴裕、池島貞彦
 - 【七段位】 飯森恵、森将嗣
 - 【八段位】 八島和雄
 - 【師範免状】 清水義行、井倉孝雄、三重野一樹、古林隆大亦徹、阿部健太
 - 【錬士号】 脊古雄介、當摩勝彦、越英一郎、南邦男、池島貞彦
 - 【教士号】 小谷民昭
 - 【範士号】 日野正剛

道草

その十二 GNO（義理、人情、恩返し）

「GNO」が大切。 「人生には失敗も成功も迷いも存在する。しかし、GNO（義理、人情、恩返し）を大切にすれば人生は充実する」。 遠方から駆けつけた先輩が、新たなステージに飛び立つ道場の後輩に贈った言葉である。

「GNO」は、過去形でなく「恩返しへの未来」につながっている。実にシンプルではあるが人生への意欲と勇気が湧いてくる。 この先輩は、特別国家公務員になって25年、その体験の中で「GNO」が大切であることを痛感したと言っ。

困難な局面に遭遇、犠牲者は続き誰も対応できない。この難局でよりどころになったのは、道場で学んだ新陰流の「転橋」（まろばし）だった。そして自分を一歩前に進めたのは「GNO」だった。

▼新陰流は戦国の世に上泉伊勢守信綱（かみいずみいせのかみのぶつな）が創始した剣術である。 その極意は「転橋」である。断崖にかけられた丸木橋をただ一筋に無心で渡る心持と説いている。 また、心が一つのことにとらわれると、心

も体も固くなり他のことも見えなくなるので「止心」を強く戒めている。 この極意を伊勢守が詠んだ歌がある。

心の止まり 居つくところあるうちは 進む志はなし

よしあしと 思う心を 打ち捨てて 何事もなき身となりてみよ

兵法は 上高なるがよし 心の縮まるをきらっ

雲の身に 思う心も空なれど 空といっこそもとで空となれ

編集後記



コロナ対策（換気）のため、少し大型の「扇風機」を二台注文した。翌日、段ボール箱に入った商品が道場に届いた。 意外にも箱が小さい。心配しながら箱を開けると「OVD」のカタチをした品物が、実にコンパクトに収納されている。

人間にも「OVD」の個性が存在する。時には個性と個性が激しくぶつかる。 糸洲会はどうだろうか……。個性派もクセも存在する。

コロナや豪雨災害によって、大会や行事の変更が当たり前の時代になった。これに対応するスタッフの苦労は大変である。 それでも糸洲会は前進している。スタッフに「誠の心」が存在するからである。

「誠の心」は「全体のために尽くす心」である。その心は「個性的」であればあるほど「全体的」である。

お陰で「OVD」の個性が納まっている。それが糸洲会のアイデンティティになっている。

（会報委員長 林 開作）

審議員 林 開作

お知らせ

2021年「新春号」締切日は2020年11月25日です。 原稿の投稿については、所属長を通じて下記の地区担当の会報委員にお知らせください。 北海道地区／栗城憲康 東北地区／中村博之 関東地区／名古屋尚也・大貫光伸 関西地区／綿野光・飯森恵 中国地区／鈴木隆徳・羽部千敏 四国地区／林開作 九州地区／井出俊郎

東京堂 空手 検索 (カタログ無料送付中)

空手用品総合メーカー 株式会社 東京堂インターナショナル <http://www.tokyodo-in.co.jp>

『空手道型大鑑』 坂上隆祥 著 287ページ A4版 上製函入 ¥12,000 (税込) ネットショップよりご購入で送料無料♪ (NETショップ以外のご注文は送料がかかります)

東京堂インターナショナルの空手衣はまだ進化し続けます！ 遂に待望の2大新商品 新登場！！

- ◆アスリート3◆ (AT-3-型用) ◆ヒーロー2◆ (HR-2-組手用)

AT-2の重量感に満足出来ないお客様へ 従来品よりも満足されているお客様へ 価格例：4号 ¥18,480 (税込) 価格例：4号 ¥18,480 (税込)

九州支社 〒890-0016 鹿児島県鹿児島市新照院町1-19 TEL:099-255-8471 FAX:099-255-1547 0120-219-170 九州支社24時間受付 kyuusyutu@tokyodo-in.co.jp

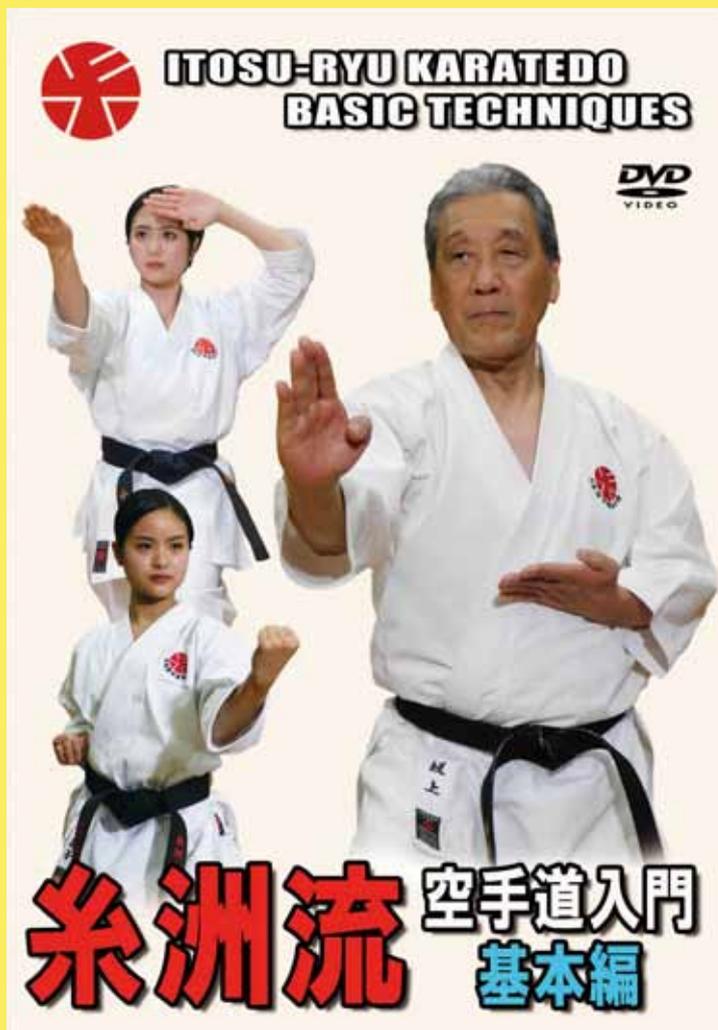
東京本社 〒111-0052 東京都台東区柳橋1-10-9 TEL:03-3866-2997 FAX:03-3864-9645 info@tokyodo-in.co.jp

【道衣・帯に糸洲会ラベルお付け致します！】

英語・スペイン語字幕付き
収録時間／65分
企画・監修／坂上節明
制作・構成・編集／小田歩
定価／7,000円

【収録内容】

糸洲流の歴史
座礼
拳の握り方
立ち方
用意～直れ
部位の名称
攻撃法
防御法
受けの五原則
移動式
四方体さばき
肘当て五法・手刀打ち三法
基本型1-10
約束組手1-10
鍛錬組手
巻き藁突き



DVD
糸洲流空手道入門
基本編

DVD「糸洲流空手道型大鑑」

シリーズ全5巻 英語字幕付き

監修・指導／坂上節明 企画・協力／日本空手道糸洲会総本部 カラー・120分

定価各巻／5,880円（税込） 会員価格／5,200円 制作／株式会社クエスト



「糸洲流空手道型大鑑」

DVD-BOX

5巻組・カラー550分

豪華ボックス仕様

5巻セット

会員特別価格 23,000円

会員必需品！ お求めは各道場責任者にお問合せください

発売／糸洲会総本部 〒230-0048 横浜市鶴見区本町通1-16-5
TEL: 045-521-6318 FAX: 045-503-2040

日本空手道糸洲会機関誌 会報いとす紅葉号 2020年10月1日発行（年3回発行）通巻70号
発行／日本空手道糸洲会総本部 〒230-0048 神奈川県横浜市鶴見区本町通1-16-5 TEL: 045-521-6318 FAX: 045-503-2040

価格200円